

ハンドボール

No. 68

Japan Handball Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input checked="" type="checkbox"/>	成年男子

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	B-I
------	-----

年月日	2023 年 10 月 8 日 (日)
大会名	特別国民体育大会 燃ゆる感動かしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A										三重県										宮城県										B	
都道府県 鹿児島県					市町村 霧島市					会場 霧島市溝辺体育館					回戦 1回戦																
前半		A	B	最終結果		A	B	第1延長		A	B	第2延長		A	B	7mシュート		A	B												
		11	18	21	37																										
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			B		7m得点/総数																
		0/0		1	2	3				1	2	3			1/2																

No.	三重県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	宮城県	G	W	2'	2'	D	DR												
1	宇佐美 拓							1	関口 勝志																		
2	吉田 英太郎	2						2	阿部 奎太	5																	
3	伊藤 聖哉	5		1				3	藤村 勇希	5	1																
4	西村 翔真	3						4	山田 隼也	4		1															
5	松原 龍之介	2		1				5	川端 勝茂	3																	
6	永松 駿							6	山田 暁央	1		1	1														
7	溝川 隆太							7	堤 由貴	5																	
8	水口 稟徠	3						8	中川 翔太	6																	
9	山下 恭平	2						9	石田 知輝	5																	
10	吉澤 知紘	2		1				10	佐藤 立盛	2																	
11	吉原 悠馬	2						11	濱口 直大	1		1															
12	外松 星哉							12	鈴木 雄大																		
監督A		伊藤 征四郎					監督A		阿部 直人					役員B		桑名 茂雄					役員C		小松 美和				

A	伊藤 征四郎	チーム役員A署名	阿部 直人	B
特記事項				

レフェリー	鍋島 圭太	松村 和紀	鍋島 圭太	松村 和紀
TD	亀川 政文	甲斐 章義	亀川 政文	甲斐 章義
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

〈資料4 戦評用紙〉

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月8日(日)	試合番号	B-1	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	霧島市 溝辺 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
三重県			宮城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
21	11	前半	18	37	
	10	後半	19		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	
<p>三重県のスローオフで試合が開始された。宮城県の積極的なディフェンスが機能し、三重県はなかなか得点できない。逆に宮城県は早い攻めからの得点を重ねた。4分16秒には宮城④山田が2分間退場となり、三重県が数的優位に立ち2点を得点するも、宮城⑦堤、⑤川端のミドルシュートの得点でじわじわと差を広げていく。16分に三重③伊藤が2分間退場となり、宮城県が得点差を広げるチャンスであったが、三重県の粘り強いディフェンスで得点できず、一進一退の攻防が続いた。前半は宮城県が11対18の7点のリードで終了した。</p> <p>後半、宮城県が③藤村のポストシュート、⑨石田のサイドシュートで得点を重ね、開始5分で9点差となった。6分から7分の間に、宮城⑥山田、三重⑩吉沢がそれぞれ2分間退場となり、5対5の攻防が続いた。10分過ぎから徐々に宮城県の得点が続き、15分過ぎに13点差となった。三重県も20分過ぎに、宮城⑩中川にマンツーマンディフェンスをつけるなどして、最後まで粘り強く追い上げを見せるが、宮城県の勢いを止めることができず、21対37で宮城県の勝利となった。</p>	
記載者氏名	下之蘭 博文
送信日時	10月8日(日) 18:10